

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5459

課題名 : ヒトの骨盤形態と陰部神経走行の連関についての解剖学的研究

1. 研究の対象

2026 年度医学科第二学年解剖学実習に用いられたご遺体

2. 研究期間

2026 年 9 月 (研究実施許可日) ~ 2027 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 9 月 1 日

提供開始予定日 : 2026 年 9 月 1 日

4. 研究目的

骨盤の下部に位置する会陰部には、多くの腰部、骨盤の筋、脈管、神経が入り組んでおり、複雑な構造が精緻な骨盤内臓の維持、運動を司っています。しかし、その複雑さから解剖学的理解は乏しいです。本研究ではとくに骨盤底の出入りする陰部神経の特異的な走行について、肉眼解剖学と CT 像の統合により再検証を行います。なお、本研究は、人体の正常構造を解明するための解剖学的研究に該当します。

5. 研究方法

正常系統解剖実習体 5 体 (男性 2 体、女性 3 体) を用いて、肉眼解剖学および CT 像から陰部神経の走行の記載を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

試料 : 解剖実習体組織 (観察)

情報 : 解剖実習体 CT データ

なお、氏名、住所など篤志献体いただいた方個人が特定されるような情報は研究に使用しません。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本校単独研究

9. 研究に関する情報公開の方法

学会発表、学術雑誌への論文等の発表をもって公表とします。

10. 研究費・利益相反 (企業等との利害関係) について

本研究の実施にあたり、開示すべき利益相反 (企業からの資金提供や報酬など) はありません。

1 1. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご遺族にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：

防衛医科大学校再生発生学講座 准教授 矢野航(やのわたる)

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1475（内線 2239）電話対応時間 9 時から 17 時

yano@ndmc.ac.jp